

## ●プラタナス、ヒマラヤシーダー、ラクウショウ、タイサンボク

明治20年～30年代に、洋種の樹木種子が多く取り入れられ、実生に成功しました。現在育っている大木はこの時代に植えられたものと考えられていて、いずれも樹齢130年以上と推定されます。

## ●ユリノキ

新宿御苑のユリノキは、明治初期に日本で初めて植えられたものといわれています。明治40年には、街路樹育成用に園内のユリノキの種子が東京に払い下げられ、赤坂迎賓館から外堀通りの紀伊国坂をはじめ東京都内の街路樹として植えられました。御苑のユリノキがそれらの母樹であるといえます。



## ●メタセコイア

メタセコイアは、化石としては発見されていましたが、約200万年前に絶滅した種として考えられていました。しかし、1945年に中国で自生木が発見されてから、『生きていた化石』として有名になりました。新宿御苑には、昭和25年にカリフォルニア大学のR・Wチェネー博士から2年生の苗が2本配られました。下の池の島に植栽されている樹が、当時頂いたものといわれています。

## ●風景式庭園の大ケヤキと日本庭園楽羽亭前のハクモクレン

江戸時代に植えられたものと言われていて樹齢約400年と言われています。

## ●旧御涼亭

昭和天皇のご成婚を記念して台湾在住邦人の有志により昭和2年に建てられました。そのため屋根の形や瓦の色、内部の装飾などに中国南方地方の建築様式が取り入れられており、建築材料にも台湾杉や台湾桧などが使われています。国内において希少な本格的中国風建築物であり、新宿御苑が皇室庭園であった時代を今に伝える貴重な歴史建造物です。平成16年には東京都選定歴史的建造物に指定されています。



## ●旧洋館御休所

今から約130年前の明治29年に、温室で植物を觀賞される際の天皇や皇族の休憩所として創建され、大正時代後半からはクラブハウスとして使用されました。19世紀後半にアメリカで流行したスティックスタイルを基調とした希少な洋風木造建築です。明治大正期の皇室関係の庭園休憩施設として唯一の遺構であること、意匠的に優れた建造物であることなどが高く評価され、平成13年に重要文化財に指定されました。

## ●擬木橋

日本で最古と言われている木を模した型押しコンクリートでつくられた欄干が特徴の橋です。明治37年のセントルイス万博で展示されていたものを輸入し、アメリカ人技師が明治38年に設営工事を行いました。何度か修復されましたが、当時の姿のまま残され今日に至っています。

## 福羽逸人の功績（フクバイチゴ・洋ランなど）

## ●福羽逸人

新宿御苑の発展を語るうえで欠かせない人物が福羽逸人です。明治10年(1877)年、勸農局試験場の実習生となり、農業園芸の実習と加工食品製造の事業に従事、ブドウやオリーブの栽培にも携わりました。その後、フランス・ドイツへ留学し、庭園造築法を学んだ福羽は、欧州の列強各国の皇室庭園が広大な敷地であること、また園芸場の設備が整い宮中の台所としてはもちろん、民間の模範となっていることなどに触れ、後に庭園改造計画を実施しました。皇室行事で用いられる洋ランなどの花きのほか、メロンやパイナップルなどの果物の近代的な促成栽培も進め、近代農業の発展に寄与しました。

## ●フクバイチゴ

福羽の功績として、顕著なものは、国産苺第一号となった「フクバイチゴ」の作出です。フランスのゼネラル・シャンジという品種の苺の種子から品種改良を重ね、国産苺第一号である「福羽苺」を明治35年に作出しました。当時は皇室献上用で「御苑イチゴ」や「御料イチゴ」とも呼ばれ、門外不出の果物でしたが、大正時代に促成(そくせい)栽培用の高級品種として全国に普及しました。長細い楕円形の大ぶりのイチゴで色・形・味・香りともに優秀な品種として、世界的にも名声を得るほどの有名なイチゴになったそうです。1960年代まで栽培されていました。現在流通している「とちおとめ」や「あまおう」・「女峰」・「とよのか」など、多くのイチゴが「福羽苺」から品種改良されたものです。

## ●洋ラン

明治25年に加温式の洋風温室が建てられると、福羽が私邸で育てていた洋ランが移されました。その後欧米諸国などからラン科の植物のシンビジウム、オンシジウムなどを輸入。研究や品種改良が盛んに行われました。大正から昭和のはじめにかけては特に交配に力を入れ、カトレヤ・シンジユクなど、新宿の名を冠したオリジナル品種を多数作出しました。昭和20年の第二次世界大戦の空襲では、園内は旧御涼亭と旧洋館御休所を残しほぼ全焼。わずかに残った洋ランなど貴重な植物は、園内で集めた薪を燃やした熱を使って越冬させることで、なんとか守ることができたと伝えられています。現在も温室や栽培室でオリジナル品種を継承しています。